

3. 事業実施計画

実施する事業の名称
「最新型高速プレス機導入」と「倉庫内の間取り改良工事」による生産性向上及び賃上げの実現
1. 現状の課題 *エネルギー価格高騰等により、どのような影響を受けているか具体的に記載してください。
エネルギー価格の高騰により、電気・ガス代が大幅に増加し、経営の圧迫要因となっている。特に、従来のプレス機は老朽化が進み、エネルギー効率が悪い上に頻繁に故障が発生しており、コスト増加に拍車をかけている。また、倉庫内の間取りや作業動線に無駄があり、過剰なエネルギー消費を招いている状況である。
2. 現時点での賃上げの取り組み状況 *これまでに実施した、賃上げの取り組み状況について具体的に記載してください。
社員の賃上げについては、コスト増が重なり現時点では保留している状況である。しかし、生産性向上や省エネルギー化・省コスト化等に取り組むことで、将来的には賃上げ原資を確保する方針である。当社としては、社員の定着率向上及び働きがいの推進を目指し、賃上げ実現に向けた具体的な計画の策定を進めている。
3. 取り組み内容 *補助金を活用して取り組む内容を具体的に記載してください。
<p><取り組み①> 省エネ性能に優れ、生産速度や製品品質の向上も期待できる「最新型高速プレス機」を新たに導入する。</p> <p><取り組み②> 作業動線の最適化や設備の再配置を目的として、「倉庫内の間取り改良工事」を実施する。</p>
4. 期待される効果 *取り組みにより、「1. 現状の課題」の解決にどうつながるか、また、賃上げの実現にどうつながるか、数値等を用いながら具体的に記載してください。
<p><取り組み①> 「最新型高速プレス機導入」による効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・従来のプレス機に比べて電力消費が約30%減少し、エネルギーコストの大幅削減が見込まれる。 ・加工速度の向上により生産量が約20%増加し、納期短縮や受注拡大が可能となる。 <p><取り組み②> 「倉庫内の間取り改良工事」による効果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冷暖房のエネルギー消費を約25%削減でき、光熱費の大幅な節約が見込まれる。 ・作業効率が15%改善され、品質の維持や向上にも寄与する。 <p>⇒以上により、生産性の向上や利益率の改善が着実に進み、経営体質の強化とともに、賃上げの原資確保につなげることができる。</p>